

県民の森 花ごよみ 12月号

～裏面に開花・結実の調査結果を掲載～

カラスウリ(果実)



山麓や藪地などに生える多年生のつる草。雌雄異株。8～9月に葉腋に白い花を咲かせる。果実は球形又は楕円体で長さ5～7cmで赤く熟す。名は、樹上に長く赤い実が残ることからカラスが残したものと見立てた。
〈ウリ科〉

センボンヤリ(果実)



秋の閉鎖花を槍に見立てた名前。山地や丘陵の日当たりの良い草地に生える多年草。秋に冠毛が拡がり果実が風に飛ばされる。
〈キク科〉

イナカギク(ヤマシロギク)

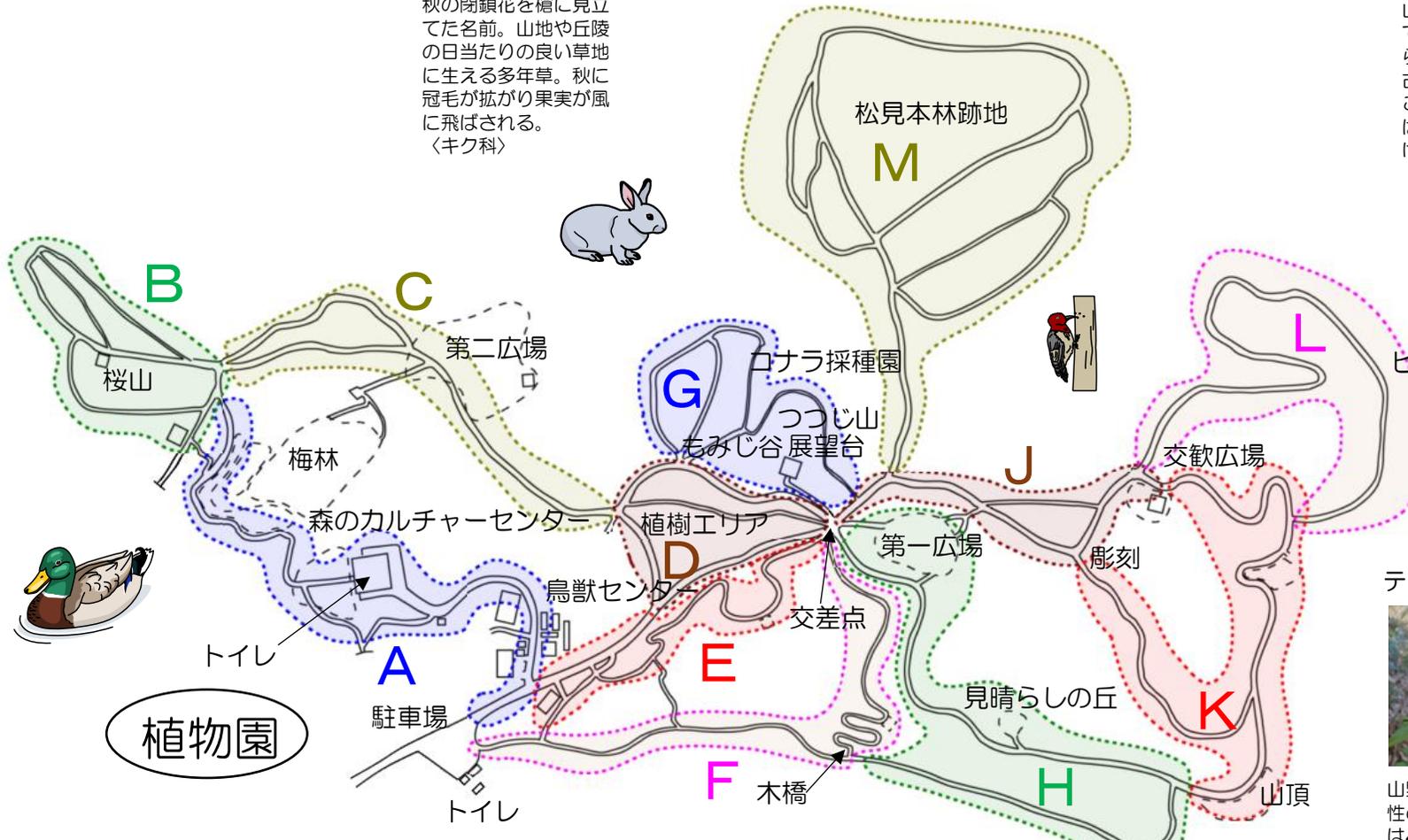


日当たりの良い山地に生える多年草。茎には白い軟毛が密生する。葉は長楕円状披針形で先は尖り基部は軸を抱く。晩秋まで花が見られる。
〈キク科〉

ナツツバキ(果実)



山中に生える落葉高木で、庭木としても植えられる。幹や太い枝の古い樹皮がはげ落ちることが多い。初夏につばきに似た白い花をつける。
〈ツバキ科〉



100m



ツルグミ



つる性常緑低木で1.5～2mくらいになる。若い茎は赤褐色の星状鱗片に覆われる。葉はやや硬い紙質で表は緑色で裏面は赤褐色の星状鱗片に覆われる。秋の終わりに花をつけ、果実は初夏に赤く熟す。
〈グミ科〉

ナツハゼ(果実)



山地や丘陵地に多い落葉低木で高さ1～2m。初夏に総状花序に4～5mmの臼形の白い花を列状につける。液果は球状で熟すと黒褐色になり甘酸っぱい。
〈ツツジ科〉

テイカカズラ(果実)



山野に多い常緑のつる性の木。茎の太いものは4cm以上になり、木に張り付いて高く登る。果実は2本の袋果で15～18cmになる。種子は長い毛を持ち風で散布される。
〈キョウチクトウ科〉

12月の県民の森で観察された花，果実，紅葉

調査：令和5年12月16日，県民の森等ボランティア

観察エリア	観察された花や果実，紅葉
県民の森全域に点在	イヌツゲ(実)，コウヤボウキ(実)，ヒサカキ(実)，ミツバアケビ(葉)，ヤツデ(花)，ヤマコウバシ(葉)
A 駐車場～森のカルチャーセンター～桜山	アオキ(実)，アオツツラフジ(実)，イロハモミジ(葉)，ウメモドキ(実)，カマズミ(実)，キツタ(実)，クロガネモチ(実)，サザンカ(花)，ツルウメモドキ(実)，トキワサンザシ(実)，ビワ(花)，フジ(実)，ブルーベリー(葉)，モチノキ(実)
B 桜山	ウメモドキ(実)，ガマズミ(実)，キツタ(実)，ムラサキシキブ(実)
C 桜山～第二広場～植樹エリア	アオキ(実)，ナツハゼ(実)，ベニバナボロギク(花)，ミヤマガマズミ(実)，ヤブコウジ(実)
D 植樹エリア	カンツバキ(花)，クロガネモチ(実)，サザンカ(花)，センボンヤリ(実)，ヒメシャラ(実)，モミジバフウ(実)，ヤブコウジ(実)，ユリノキ(実)
E 鳥獣センター～遊歩道～交差点	カラスザンショウ(実)，ツルグミ(花)，キダチコマツナギ(実)，ナツハゼ(実)
F 駐車場～木橋～交差点	イロハモミジ(葉)，オオバタンキリマメ(実)，テイカカズラ(実)，キダチコマツナギ(実)，ニワウルシ(実)，モミジバフウ(実)，ヤブラン(実)
G つつじ山、もみじ谷周辺	アオツツラフジ(実)，ウメモドキ(実)，センニンソウ(実)，ナツツバキ(実)
H 第一広場～見晴らしの丘～木橋	アオツツラフジ(実)，ゴンズイ(実)，タチシオデ(実)，ツルグミ(花)，ヤブラン(実)
J 交差点～交歓広場	コマユミ(葉)，センボンヤリ(実)
K 交歓広場～山頂～彫刻	アキノタムラソウ(花)，シュウブソウ(実)，ベニバナボロギク(花)，イナカギク(花)
L 交歓広場～ヒノキ林～T字路	クロガネモチ(実)，ゴンズイ(実)，サルトリイバラ(実)，ツルグミ(花)，ノハラアザミ(花)
M コナラ採種園～松見本林跡地	アオツツラフジ(実)，ウルシ(実)，カラスウリ(実)，キツタ(実)，ゴンズイ(実)，ヒヨドリジョウゴ(実)，ベニバナボロギク(花)，ヤブコウジ(実)

※県民の森での山菜や山野草，果実の採取は禁止です。生物多様性と生態系の保全のため，植物の保護にご協力をお願いいたします。